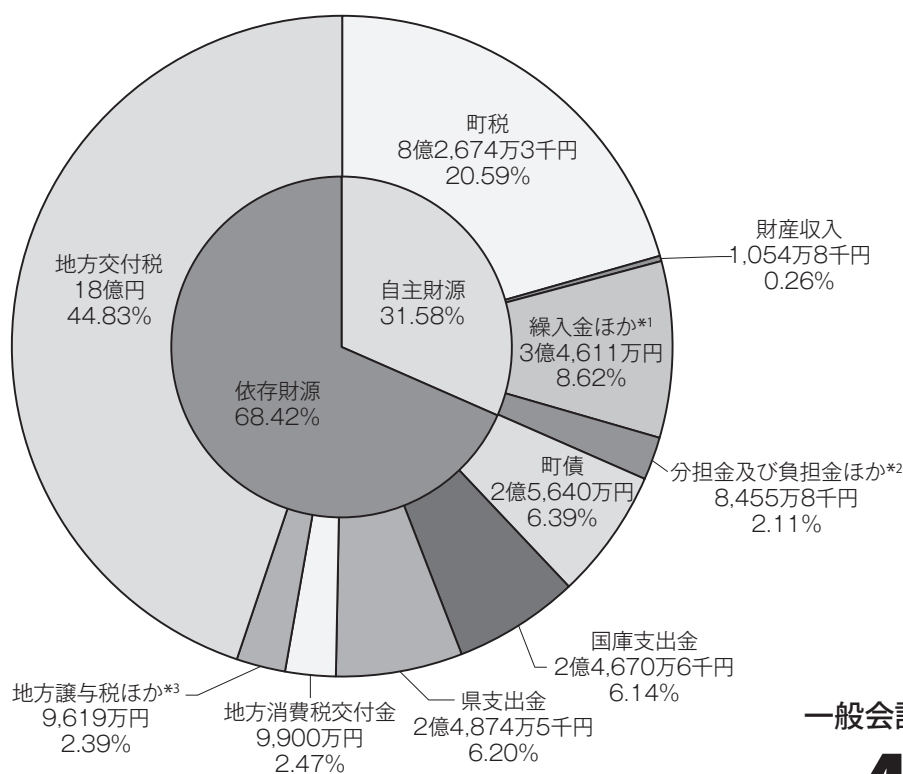


当初予算

歳入



一般会計予算

40億1,500万円

- *1 繰入金ほか…繰入金、繰越金、諸収入
- *2 分担金及び負担金ほか…分担金及び負担金、使用料及び手数料、寄付金
- *3 地方譲与税ほか…地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

◆当初予算の概要

平成24年度一般会計予算の総額は40億1,500万円で、前年度対比0.25%、1,000万円の減額となりました。

また東京電力福島第一原子力発電所の事故により拡散した放射性物質を除去するための経費として、除染対策事業特別会計を新たに設置し、4,719万2千円を計上しました。

◆予算編成の基本的考え方

平成24年度当初予算の編成にあたっては、東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所の事故からの復旧・復興の取り組みを最優先と位置づけ、町民生活の回復に向けた取り組みを着実に進めるものとし、町民が安全で安心して暮らせる町の実現を目指し予算編成を行いました。

また震災の影響により、人口減少、景気低迷等によって町税をはじめとした財源確保が厳しい中、平成30年度を目標年次とする第四次小野町振興計画に掲げる町の将来像「さらめく人と自然 あったか小野町」の早期実現に向け

て、まちづくりの基本目標である「すこやか」「はぐくみ」「げんき」「さわやか」「あんしん」の各重点事業に対し、効果的・効果的に配分しました。

さらに財政規律の堅持に配慮しながらも地域経済状況や雇用情勢に鑑み、町民の「笑顔とがんばり」が復活するよう一定の投資的経費、雇用対策関連事業予算の確保を図りました。

【歳入】

町税収入は、東日本大震災の影響などにより町税全体で前年度対比9,619万6千円、10.42%の減を見込みました。最も影響が大きいののは、固定資産税について、東日本大震災の影響により評価基準の見直しを行ったことにより、前年度対比1億804万5千円、21.32%減を見込みました。

地方交付税については、平成24年度の地方財政計画に基づき18億円(内特別交付税5千万円)を見込みました。平成23年度の普通交付税の交付実績、19億1,422万円を今年度見込額と対比すると8.59%の減になります。